第 1 回
桜樹杯争奪 中学生柔道男女混合団体戦 実施要項

1　趣　　旨　中学柔道において極めて稀な「男女混合団体戦」を行うことで、男女相互の理解を推進するとともに、未来の中学柔道の活性化と発展、成長を期することを目的とする。

2　主　　催　日本大学山形高等学校柔道部桜樹会

3　後　　援　日本大学山形高等学校柔道部卒業生有志の会

4　日　　時　令和９年１月３１日（日）午前８時開場　午前９時開会
※午前８時３０分から山辺町体育館２階ミーティングルームで審判・監督会議を行います。

5　会　　場　山辺町武道館　〒990-0300　山辺町緑ヶ丘１番地　☎023-664-7263

6　参加資格　⑴　全日本柔道連盟に登録している学校またはクラブチーム（スポーツ少年団を含む）に所属する中学１・２年生の男女生徒。

⑵　チーム編成

ア　４人制（男子２名、女子２名）の男女混合団体戦とする。

イ　１チームの人数は、監督１名、コーチ１名、選手６名（補欠２名（男女不問。体重区分が同じでも構わない）を含む。先鋒から大将までの４人には、最低でも男子１名、女子１名の選手が必要。「男子のみ」または「女子のみ」は不可。監督は必須とし、コーチは任意とする。複数チームを編成する場合の監督・コーチの重複も可とするが、試合進行上、試合が重なる場合があるため、できる限りチームごとに監督・コーチを置くことを推奨する）の計８名

ウ　チーム編成は、先鋒を女子（52Kg 以下）、次鋒を男子（66kg 以下）、副将を女子（52kg 以上）、大将を男子（66kg 以上）とする。選手を入れ替える場合は該当する区分での出場とする。予選リーグにおいて一度退いた選手の再出場を認める。決勝トーナメントにおいては、プログラムに記載の選手位置に戻し、一度退いた選手の再出場は認めない。
※選手変更は、自チームの１試合前の開始まで、各試合場に所定の用紙で届け出ること。

エ　選手の配列は「予選リーグ」においては上記ウの通りとなるが、決勝トーナメントにおいては、試合前に配列の抽選を行い決定する。

オ　同一団体でチームを編成できない場合（指定された体重区分の出場者が不在の場合も含む）は、合同チームでの出場を認める。

カ　同一団体から複数チームの出場を認める（何チームでも可）。

⑶　１団体につき、１名以上の審判員のご協力をお願いします（ただし、３チーム以上エントリーする団体は２名以上の審判員）。審判員の方にお弁当を準備します。

7　競技規則　国際柔道連盟試合審判規程（2025）及び少年大会試合審判規程、並びに桜樹杯申し合わせ事項による。

⑴　試合方法

ア　予選リーグを行い、各リーグ１位のチームで決勝トーナメント戦を行う（出場チーム数により、２位以下も勝ち上がりの可能性あり）。決勝トーナメントの組み合わせは予選リーグ終了後に抽選で決定する。

イ　試合時間は、予選リーグ戦は２分、決勝トーナメント戦は３分とする。決勝トーナメント戦の代表戦における延長戦（ゴールデンスコア）は無制限とする。

⑵　勝敗の判定基準

ア　勝ちの基準は、「有効」以上又は「僅差（『指導』の差２）」とする。

イ　優劣の成り立ちは以下のとおりとする。

「一本」＝「反則勝ち」＞「技あり」＞「有効」＞「僅差」

⑶　リーグ方式では、チーム間の内容が同等の場合は引き分けとする。また、リーグ方式の順位は次の方法によって決定する。

ア　チーム間における勝敗は、勝ち、引き分け、負けの数による。

イ　アにおいて同等の場合は、抽選で決定した区分の選手による代表戦を行い、決勝トーナメント方式への出場チームを決定する（３校以上同等の場合は、リーグ方式で勝敗を決する。リーグ戦の試合順は抽選で決定する）。

※リーグ戦の代表戦は２分間の本戦を行い、優劣がつかない場合には旗判定によって必ず勝敗を決する（３人以上のリーグ戦の場合は勝ちの内容まで見る）。

※抽選で決定した区分に、「選手が登録されていない」場合には、「選手が登録されている」チームの不戦勝ちとなる。

※抽選で決定した区分に両チームとも選手が登録されていない場合には、再度抽選を行う。

⑷　トーナメント方式の勝敗は、次の方法によって決定する。

ア　チーム間における勝ち数による。

イ　アにおいて同等の場合は、内容により決定する。

ウ　イにおいて同等の場合は、抽選で決定した区分の選手による代表戦を行い決定する。なお、決定した区分に両チームとも選手が登録されていない場合には再度抽選を行い決定する。どちらかが登録されている場合には、登録されているチームの不戦勝ちとなる。

※トーナメント戦の代表戦は時間無制限のゴールデンスコア方式によって勝敗を決する。（先に「有効」以上の技評価を得た選手が勝ち、または、先に「指導」を与えられた選手が負けとなる）

８　組　合　せ　　主催者側が責任をもって行う。

９　参加申込　　下記ＱＲコードもしくはＵＲＬを読み込み、申込を行うこと。

《ＱＲコード》　　《ＵＲＬ》

https://script.google.com/macros/s/AKfycbxTiiWwuxl2BVTGikiuVAOkBA1UjpQ6qYHEniYYrFgMCs968ei98EgqzgOJNZfNgacWpQ/exec

※なお、申込がうまくいかない場合には、下記までメールにてご連絡ください。

日大山形高等学校柔道部桜樹会事務局　高　橋　拓　也　宛

Mail：startover0530@ymail.ne.jp

※メール送信後、２日を経過しても返信がない場合には、事務局側に届いていない可能性があります。その際はお手数ですが、アドレスを確認し、再度メールの送信をお願いします。

10　申込締切　　令和８年１２月１８日（金）午後３時厳守（プログラム作成上厳守してください。）

11　表　　彰　　第３位まで表彰する。

12　脳しんとう対応については以下のとおりとする。

⑴　大会前１ヶ月以内に脳しんとうを受傷した選手は、脳神経外科医の診察を受け、出場許可を得ること。（書面で提出）

⑵　大会中、脳しんとうを　受傷した選手は、継続して当大会に出場することは不可とする。なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。

⑶　当該選手の監督は大会事務局及び全柔連に対し、適宜の様式で書面により「事故報告書」を提出すること。

13　参　加　料　　１チーム　４０００円

※参加料は当日受付でお支払い願います。

14　そ　の　他　　(1)怪我や不慮の事故に備え、各チームの選手は、傷害保険等に必ず加入し出場すること。（応急処置は施しますが、その後の責任は負いかねます。ご了承ください）

(2)各チーム「オーダー用紙」を作成の上、持参願います。別添「男女混合団体オーダー作成(Excel ファイル)」で作成していただき、「提出方法」に従ってご提出ください。

(3)大会前日（１月３０日(土)）の１３時頃～１５時３０分まで、会場を練習試合会場として開放する。（大会へ参加されるチームのみの練習会となります。なお、前日の参加費は無料です。奮ってご参加ください）